

令和 5 年度 施策評価表

施策	0401	国際理解・国際交流の推進	施策担当部	企画政策部	部長	山中 さと子
			施策担当課	企画政策課	課長	三岳 和裕
施策の方針	講座やイベントの開催による国際理解の推進や、海外の姉妹都市・友好都市との国際交流の活性化を図る。					
関連するSDGsのゴール	  					

【DO（実施）】

後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R4年度	
			R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
① 中学・高校生のホームステイ派遣者数	人/年	8	8 0	8 0	8	8	8	0.0%	0.0%
② 国際交流プラザの利用者数	人/年	3,314	3,500 1,061	3,600 480	3,700	3,800	3,900	13.3%	12.3%
③ 多文化講座の参加者数	人/年	2,943	3,000 703	3,000 1,021	3,000	3,000	3,000	34.0%	34.0%
④									
⑤									

施策達成状況の説明

新型コロナウイルス感染症の影響で、各種事業が予定どおり実施できず、すべての指標において目標値を下回った。
 ①新型コロナウイルス感染症の影響で、海外の姉妹都市（ポルトガル共和国シントラ市、アメリカ合衆国サンカルロス市）とのホームステイ交流は実施できなかったが、上海市閔行区古美小学校の児童と三浦小学校5・6年生とでオンライン交流を実施した。
 ②国際交流プラザの年間利用者数は、国際交流プラザで開催するイベント等の規模を縮小して実施したことや、中高校生の自習による目的外利用が大幅に減少したことなどから目標値を大幅に下回った。
 ※利用者数は、令和元年度と比較し86%減。
 ③多文化講座（講座及び交流イベント）の年間参加者は、イベント等の規模を縮小して実施したことなどから、目標値を大幅に下回った。
 ※参加者数は、令和元年度と比較し65%減。
 ※参加者数に占める外国人数は、(R1) 150人、(R2) 58人、(R3) 114人、(R4) 256人へと増加している。

施策経費

(単位:千円)		R4年度 決算	R5年度 予算	R6年度 見込	特記事項
内訳	事業費	6,958	12,436	13,376	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	120	120	
	地方債	0	0	0	
	その他	3,259	3,259	2,933	
	一般財源	3,699	9,057	10,323	
	人件費	5,199	4,232	—	
フルコスト	12,157	16,668	—		

施策の概要（細施策）

040101	国際理解の推進	多様な文化を理解することのできる市民を育成するため、国際交流プラザを活用した、外国の文化・慣習・外国語などに関する講座やイベント、鎮西学院大学大村サテライトキャンパスの留学生と市民との交流イベントの開催など、多様な学習の場や機会を提供します。
040102	国際交流の推進	国際性豊かな市民の育成やまちづくりを推進するため、姉妹都市であるポルトガル・シントラ市、アメリカ・サンカルロス市や友好都市である中国・上海市閔行区との訪問団やホームステイの相互派遣等の友好・親善活動に取り組みます。 また、市民レベルでの交流を促進し、姉妹・友好都市関係の発展を図ります。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題

【国際交流事業】令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響などによりホームステイ派遣は中止としたが、11～12月にポルトガル・シントラ市学生のホームステイ受入れ（本来令和2年実施予定が延期されていたもの）を行うほか、令和4年度に引き続き中国・閩行区との小中学生のオンライン交流事業を実施する。コロナ後を見据え、各姉妹都市担当者との意思疎通を図りながら、交流事業の再開に向けた準備を進める必要がある。

【官民連携型国際交流事業】令和5年度の大村市国際交流プラザ関連事業については、多文化理解講座への外国人を含めた参加者数の増加を目指し、イベント内容や周知方法を検討する必要がある。また、令和5年度に実施する地域日本語教室については、地域や事業所、ボランティアなど関係者との連携・調整を図りながら、多文化共生の理念に沿った事業となるよう企画・実施する必要がある。

【ACTION (改善・改革)】

上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方

【国際交流事業】令和6年度は、シントラ市とサンカルロス市との相互ホームステイ事業の再開に向けて準備を進める。また、令和5年度から延期となったサンカルロス市内で姉妹都市通りの完成記念式典にあわせた公式訪問の準備を進める。また、海外姉妹都市・友好都市と本市の子ども同士のオンライン交流を進める。

【官民連携型国際交流事業】令和6年度の大村市国際交流プラザ関連事業については、多文化理解講座への外国人を含めた参加者数の増加を目指し、イベント内容や周知方法の見直し・改善を進める。

令和6年度新規事業

	事業名	担当課	令和6年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	